

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和6年度・第2回）議事概要

日 時 令和6年（2024年）5月8日（水）14：00～15：30

場 所 宝塚市役所第二庁舎1階 会議室A・B

出席者

<まちづくり協議会>

まちづくり協議会名	参加者名・役職	参加方法	
		対面	オンライン
仁川まちづくり協議会	綿 昭人会長	●	
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会	川島 昭会長	●	
宝塚市良元地区まちづくり協議会	平田 武二会長	●	
宝塚市光明地域まちづくり協議会	小林 敏明副会長	●	
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会	加藤 富三会長	●	
宝塚市西山まちづくり協議会	久保田 洋一会長	●	
まちづくり協議会コミュニティ末広	豊田 茂男代表	●	
宝塚第一小学校区まちづくり協議会	山本 敏晴会長	●	
逆瀬台小学校区まちづくり協議会	石谷 清明会長	●	
宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会	押条 雅英代表	●	
宝塚小学校区まちづくり協議会	喜多 毅会長	●	
売布小学校区まちづくり協議会	赤阪 俊一代理	●	
小浜小学校区まちづくり協議会	藤本 真砂子会長		
宝塚市美座地域まちづくり協議会	糸瀬 豊光代表	●	
安倉地区まちづくり協議会	岡本 康夫会長	●	
宝塚市長尾地区まちづくり協議会	阪上 良彦会長	●	
中山台コミュニティ	松下 義弘会長	●	
宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	奥野 廣明代表補佐	●	
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会	前田 幸夫会長	●	
宝塚市西谷地区まちづくり協議会	二井 久和会長	●	

<その他>

市民交流部 総谷部長、藤田次長

市民協働推進課 新城課長、岡田係長他

子ども家庭支援センター 谷川所長、北浦係長

宝塚NPOセンター 平岩氏

宝塚市社会福祉協議会 藤井課長、松原氏、太田係長

傍聴者 2名

議事概要（要旨）

議事に入る前に、市民協働推進課から、宝塚市西谷地区まちづくり協議会 二井会長が令和6年春の叙勲において瑞宝単光章（消防功劳）を受章されたことを紹介した。

1. 次世代のたからっ子を育む！「たから・まご手帳」について（子ども家庭支援センター）

子ども家庭支援センターより、標記について、配布資料に基づいて説明があった。

2. 社会福祉協議会 会員募集運動に関する意見交換（社会福祉協議会）

社会福祉協議会より、標記について、配布資料に基づいて説明があった。意見交換の内容は以下のとおり。

ア 年4回の募金収集が大変である。募金の方法や周知方法を検討いただきたい。資料内のアンケートにもあるように、目的の分からないお金は出しにくいという意見がある。使い道は様々であるため、明確にするのは困難だと思うが、目的募金という方法で実施してみてもどうかと思う。また、募金の集め方も含めて改善の余地があるのではないかと思う。

イ （社協）募金の目的が分かりにくいというご意見は多方からいただいている。現在、4つの募金以外に「善意銀行」という取組で子ども食堂への助成を行っている。こちらは目的がはっきりしているため多数の寄付をいただいている。事務局でも目的募金の案があがっているため、今後も継続して検討していく。

ウ アの方と同じ趣旨ではあるが、年4回の募金収集を私の地域ではまとめて行っているため、資材をなるべく早く配布いただきたい。また、子育て世代や子供たちに対しての支援が行き届いていない部分があるため、子育て世代や教育分野への補助という目的で実施いただきたいと思う。災害時に社協のビブスを着た職員が支援活動をしている写真をよく見るため、周知の際にそういった写真を活用して、社協の活動をPRできればいいのではないかと思う。

エ （社協）1月能登半島地震の際も社協の職員を派遣し、現地での支援を行った。実際に会員募集の際には使用していないが、社協の取組として使用できると思うので、参考にさせていただく。

オ 分析の結果、若い世代の協力が少ないとあるため、そこにターゲットを絞って募金の使い道を周知していくことが重要だと考える。また、自治会未加入者にどのようにして協力してもらうかについて、もう少し知恵を絞っていただきたい。例えば、子育て支援に使用していることについて、子供や保護者が集まる場所で周知活動をする必要があると思う。

カ （社協）子育て世代にターゲットを絞って周知をするという点について、是非ともまちづくり協議会の皆様にご協力いただきたいと考えている。各まちづくり協議会で子育て支援の事業をされていたり、大規模なイベントを開催されてい

るところで、自治会未加入者との接点があると思う。呼びかけを行う中で、こういうツールがあったほうがいい、こういうのであれば協力できるということがあればご意見をいただきたい。

キ 自治会長や自治会役員、PTA 役員は毎年変更があるため、年4回集められている募金や社協会員募集のことについてご存じない方が多い。基本情報の周知とどういったことに募金は使われているのかという具体例を分かりやすく紹介することが重要だと思う。

ク (社協) 資料9 ページに会費の使い道をざっくりと説明しているが、具体例の記載をしていないため、分かりやすい資料になるよう準備していく。

3. 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和6年度・第1回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、ホームページへ公開することが承認された。

4. 令和6年度協働の取組推進担当次長の任命について

市民協働推進課より、標記について、配布資料に基づいて説明があった。

5. 令和6年度地域活動きずな研修の実施

市民協働推進課より、標記について、配布資料に基づいて説明があった。

6. 地域ごとのまちづくり計画

(1) 「対話」「進捗管理」の仕組みの改正

市民協働推進課より、標記について、配布資料に基づいて説明があった。

(2) 「推進シート」及び「対話シート」の状況報告

市民協働推進課より、配布資料に基づき、実施状況の報告があった。

安倉地区まちづくり協議会の対話シートが共有され、該当のまちづくり協議会から報告があった。

【安倉】

従前、集中豪雨で大堀川の堤防を越えて、周辺地域が浸水した。その際に数メートルは堤防のかさ上げを行ったが、それ以外の場所は雑草が生い茂り、堤防との境が分からないようになっていたため雑草を刈った。草刈をしたことで堤防との境は分かるようになったが、転落防止柵がなかったり、柵が壊れていることが分かった。大堀川東側法面を整備して、散策遊歩道にしたいという思いがあるので、安全対策のために環境整備を進めていかななくてはならないと考えている。また、県の土地である法面で野菜栽培をしている住民がいるという情報があり、今後自然災害が起きた際に、堤防が決壊する可能性があるため、県に指導を要請する予定である。関西電力の高圧線の鉄塔があるが、その周辺の境界があやふやであるため、今後解決し

ていきたいと思う。

(3) (※再周知) 令和 5 年度地域ごとのまちづくり計画進捗確認シートの提出 (6/14 (金) ㄨ)

市民協働推進課より、標記について、進捗確認シートの提出依頼 (令和 6 年 6 月 14 日 (金) ㄨ) について、再周知があった。また、進捗確認シートは総会資料に添付していただくよう依頼があった。

7. 地域活動について

(1) 「魅力的・特徴的なまち協活動 (多様な時代の参加につながった事例、負担軽減・事務効率化を図った事例等)」についての紹介・質疑応答 (すみれ・ゆずり葉)

【宝塚市すみれガ丘小学校区まちづくり協議会】

(発表)

代表者より、配布資料に基づいて発表を行った。

【逆瀬台小学校区まちづくり協議会】

(発表)

代表者より、配布資料に基づいて発表を行った。

(質疑応答)

ア 学校と一緒にやる掃除の実施時期はいつ頃か。

イ (ゆずり葉) 年 4 回実施している

ウ 当地域では定期テストが終わった時期に実施している。一斉清掃と日が重なったりするため、年間スケジュールを立てづらい。

エ (ゆずり葉) 学校側が一斉清掃の日を把握していないため、しっかり周知をして、今後は一斉清掃と同日にできないか検討する。

(2) (1) の他、地域活動についての情報共有・意見交換

情報共有、意見交換は特になし。

8. 市民協働推進課からのお知らせ

市民協働推進課より、以下(1)～(2)について、周知を行った。

(1) (※再周知) 令和 6 年度 (2024 年度) まちづくり協議会代表者の個人情報の提供について (お願い) (令和 6 年 5 月 31 日 (金) ㄨ)

(2) (※再周知) 令和 6 年度 (2024 年度) まちづくり協議会補助金の申請について (令和 6 年 6 月 6 日 (木) ㄨ)

9. 宝塚 NPO センターからのお知らせ

宝塚 NPO センターより、以下について、報告があった。

(1) フードシェアリングについて

10. その他

11. 今後の日程

市民協働推進課より、配布資料に基づき、今後の開催予定について周知があった。